

当方中東のバーレーンに駐在しております。仕事はポンプのアフターセールスで主にサウジの客先まわりで行っています。JPEC の依頼でサウジのPE/FE 試験状況を調査しましたので報告します。

### 1. 試験状況

試験開催日：2011 年10 月30 日(日曜日)

試験会場：Dhahran International Hotel

FE 試験会場：Peninsula banquet hall

PE 試験会場：Hofuf conference room

参加者：神野（記）

実施団体：Saudi Council of Engineers (SCE)

受験者数：FE 136 名（申込）/108 名（出席）

PE 7 名（申込）/6 名（出席）

受験者の年齢：30 代から40 代 もちろん全員男性

受験者の人種：ほとんどがサウジ人、インド人アフリカ人が数名

試験スケジュール：7:00 受け付け開始、7:30～8:00 試験説明、8:00 試験スタート

12:00 午前試験終了 12:00～13:00 昼食

13:12 午後の試験スタート 17:20 試験終了

プロクター人数：6 名（SCE）+NCEES1名（Mr.Kyono）

6 名の内分けはFE 会場4 名、PE 会場2名

貴重品：各自が車で会場まで来ているので、貴重品は車に保管。FE で3 名が試験間に携帯が発覚したためプロクターが保管

昼食サービス：ホテル内のレストランのビュッフェ形式の昼食は無料でサービスされた。

宗教的特長：午後2:50 から10 分間のお祈り時間を設けられている。



Photo 1 FE 試験会場



Photo 2 PE 試験会場

インストラクション：全て英語で説明。

P E 試験：2010 年秋から実施

## 2. ヒアリング内容

### 2.1 サウジの試験：

ダーランとジェッダの合計は約160 名の受験申し込みがある。将来はリヤドでの実施予定

### 2.2 Saudi Council of Engineers(S C E)

SCE は政府機関であり2005 年設立された。主な業務は技術者の登録管理を行っている。登録は2 年に一度の更新、本部はリヤドにあり、東海岸はアルコバル、西海岸はジェッダに置かれている。3 年前よりサウジでは技術者の登録制度が開始された。学卒以上が登録可能で、4 段階にクラス分けされている。米国と同様に特定の技術者が図面や書類にサインが可能である。本システムは将来中東のGCC6 ヶ国で運用される予定である。

### 2.3 受験者の所属会社

ダーランはARAMCO 本社が有り、ダーラン試験会場ではFE133 名中115 名、PE は7 名中6名がARAMCO 従業員である。次回からはARAMCO について大会社であるSABIC からの参加が予定されている。

### 2.4 合格率

約60%と高い。その理由を問い合わせたところ、ARAMCO が事前に受験者を選定している。2.5 受験曜日サウジはウィークエンドは木、金であり、日曜日実施は受験生は休暇を取る必要が有る。来年から金、土がウィークエンドとなるので、土曜日試験実施が予定されている。サウジ土曜に実施された場合、地球上で一番目の試験実施で、数時間後にアメリカで試験が行われ次に日本での実施となる。

## 3. 所見

試験実施は6 名の少人数であるが整然と混乱無く実施されている。日本試験会場のプロクターに比較して、少人数で可能な理由は

- 1)SCE のプロクターは業務として担当しており、ボランティア参加はいない。
- 2)ホテルが試験会場を設営している
- 3)ホテルでの実施で道案内が不要。
- 4)試験前日に準備が可能
- 5)トイレ誘導が不要
- 6)所持品は各自で車に保管



Photo3 昼食サービス



Photo 4 プロクタの方々

前左からNCEES Mr. Kyono 2 番目がSCE プロクターチーフMr. Sulaiman 後右端が神野

などの要素がある。PE ライセンス取得推進やサウジ技術者登録など技術者の地位の向上を目指した展開が国レベルでなされており、日本において推進するべき展開と考える。

以上